

2017年 4月 11日

各 位

ご案内

**第34回JAFIC 漁業情報研究会**

**日本近海カツオ漁の動向をさぐる**

時下、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

常日頃より、当センターの活動に対しまして暖かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。このほど別紙の通り第34回 JAFIC 漁業情報研究会を企画しました。ここに謹んでご案内申し上げます。

一般社団法人 漁業情報サービスセンター  
情報企画部

担当：谷津明彦（やつ・あきひこ）

Tel:03-5547-6886

Fax:03-5547-6881

E-mail: [yatsu@jafic.or.jp](mailto:yatsu@jafic.or.jp)

（送信時には◎を@に変えてください）

第34回JAFIC 漁業情報研究会 プログラム案  
170411

日本近海カツオ漁の動向をさぐる

主催：漁業情報サービスセンター

●とき：2017年4月28日（金） 13:00～17:00 頃

●ところ：漁業情報サービスセンター会議室

- 主催者挨拶 淀江哲也（JAFIC 常務理事） 13:00-13:05  
●趣旨説明 谷津明彦（JAFIC 情報企画部） 13:05-13:10

■話題提供

●セッションⅠ：今春期のカツオひき縄・カツオ・ビンナガ竿釣の漁獲動向  
座長：谷津明彦（JAFIC 情報企画部）

1. 今春期の近海カツオ竿釣漁況の特徴（仮題）  
東 明浩（宮崎県水産試験場） 13:10-13:35
2. 和歌山県における2017年のカツオひき縄春漁の経過と特徴（仮題）  
小林慧一（和歌山県水産試験場） 13:35-14:00
3. 今春期のカツオ漁況について（仮題）  
高口俊之（JAFIC 漁海況部） 14:00-14:25
4. 今春期のカツオ市況について（仮題）  
緑川 聡（JAFIC 生産流通部） 14:25-14:50
5. 冬期のはえ縄漁からみた今年の竿釣ビンナガの動向（仮題）  
本田 修（JAFIC 事業統括部） 14:50-15:15

資料参加：杉本昌彦（高知県水産試験場）・未定（千葉県水産総合研究センター）  
・未定（静岡県水産試験場）

休憩（15分）

●セッションⅡ：カツオの資源動向と日本近海への来遊量・漁況の検討  
座長：東 明浩（宮崎県水産試験場）

6. 第32回JAFIC研究会（カツオ）の論点整理のフォロー（特に成長と来遊予測）  
谷津明彦（JAFIC 情報企画部） 15:30-16:00
7. 論点整理のフォローへのコメント  
嘉山定晃（長井水産）ほか参加者各位 16:00-16:30

資料参加：太平洋沿岸域（高知～三重）のカツオ漁海況の見通し（仮題）  
国際水産資源研究所

●総合討論：日本近海カツオ漁の動向をさぐる 16:30-17:00 頃

●懇親会 会場：サービスセンター会議室（懇親会費 2,000 円）

**開催趣旨** 今年も近海におけるカツオ漁のシーズン到来である。2009 年に開始された JAFIC 漁業情報研究会は今回で 34 回目を迎えるが、そのうちカツオをテーマとしたものは約半数である。本研究会では従来どおり今春期までのカツオ漁況の特徴に加えて、今年から開始された太平洋沿岸域のカツオ漁海況予報の紹介をしていただく。さらに第 32 回研究会（2016 年 4 月 26 日）で整理した論点の内、成長などについてフォローアップし、今後の漁況予測の可能性について議論したい。

●事前にメールまたはファックスで参加申込ください（先着 50 名様）。

●申込先：漁業情報サービスセンター（谷津明彦）  
E-mail: [sanka@jafic.or.jp](mailto:sanka@jafic.or.jp) （送信時には◎を@に変えてください）  
Tel:03-5547-6886 Fax:03-5547-6881

あて先: Fax 03-5547-6881

メール sankac@jafic.or.jp

(送信時にはcを@に変えてください)

漁業情報サービスセンター宛 (担当: 谷津明彦)

下記のとおり第34回 JAFIC 研究会に参加申込します

研究会・懇親会参加の○印をご記入下さい。

氏名	所属 (団体名・会社名など)	研究会	懇親会 (2,000円)